

夏井さんと私

(クールな人)

グループ G (ムハマッドイルファンビンロスマン)

1. 第一印象

私は初めて夏井さんを見た時、カッコいいという印象があります。夏井さんは何のことで、落ち着いたままでやります。夏井さんは私よりちょっと大人らしく見えますが、実際に夏井さんが私より若いです。ちょっとびっくりしました。そして、夏井さんは問題を乗り越えるために早く考える人だと思います。夏井さんは医学部ですから、私は夏井さんに頭がいいという印象が残っています。多分、夏井さんにとって、そこまで考えませんが、私なら、いつも医学部の学生に頭がいいの印象があります。なついさんが背が高い人です。そのことで、きっとスポーツが上手だと考えます。夏井さんに聞いた後、夏井さんが陸上をやっているということがわかりました。グループとでかけて寿司を食べるとき、夏井さんは全然食べませんでした。理由はわかりませんが、その時、とても楽しいでした。後は、ボーリングをやるとき、夏井さんにカーブを教えてあげました。一度だけ教えたんですが、夏井さんがすぐカーブできます。本当にびっくりしました。私はマレーシアのことを話しているとき、夏井さんが積極的に聞きそうです。そして、夏井さんはちょっとマレーシアのことを知っていると感じます。

2. 話題

陸上部について

私は夏井さんにどんなことを大切にするという質問を聞いた後、陸上部を選びました。最初は彼がコミュニケーションと陸上部は大切にしますが、コミュニケーションをテーマにして難しいので陸上部をテーマにして選びました。そして、陸上部は面白そうに見えます。ちょっと興味があると思います。

3. 話し合いの結果

3. 1 6月13日の話し合い

私はグループと一緒に食堂で話し合いました。そこで、食べながらインタビューをやりました。その時、私はテーマのことまだ迷ってしまいました。最初は、夏井さんにコミュニケーションのことを聞いてみました。でも、うまくできないので、途中で辞めてしまいました。夏井さんも困ったに見えました。そして、陸上部の話が始まりました。夏井さんは、高校の頃から陸上をやり始めました。夏井さんになぜ陸上部をやるのかと聞いて彼が陸上がバスケットボールとかサッカーよりやりやすいと答えました。夏井さんは雨の時も陸上をやるそうです。日本の雨はマレーシアの雨と比べた、マレーシアのほうがすごく激しく降りました。ですから、日本で雨の時も部活をやるのが私が普通だと思います。日本の大学で、部活に入っただけで大学の代表になりました。夏井さんも試合にでたことがあるそうです。私だったら、部活はいつでも、代表になるのは無理だとおもいます。なぜなら、試合に出る自信がないんです。陸上部は医学部ので、部員と仲がいいそうです。そして、先輩とか部員と喧嘩したことがないそうです。でも、医学部の友達は部活の友達より仲がいいと言いました。なぜなら、医学部の友達と一緒にいる時間は部員と比べて医学部の友達のほうが多いです。最後は夏井さんに陸上に入って目的は何ですかと聞いて彼が体作りのためと答えました。夏井さんは6年生まで陸上をやると言いました。

3. 2 6月27日の話し合い

この時、話し合いはクラスでやりました。グループと離れてちょっと寂しいでした。まず、夏井さんに陸上部を辞めたいと考えたことがあると聞きました。そのとき、自信を持ちそうな顔で、ないと答えました。なぜなら、陸上をやるのが好きです。それはすごいだと思います。私は自分の好きなやることは色々ですから、例えば、絵を描くとかピアノをひくとか。一つだけのことを集中するのができません。夏井さんに高校の時と大学の陸上はどっちが厳しいと聞いてやはり高校の頃のほうが厳しいでした。なぜなら、高校で担当先生がいるので、まじめにやらなければなりません。大学の部活で、先生のかわりに、先輩が担当になりました。ですから、あまりきびしくありません。私なら、高校でそんなに厳しい練習がやれば、大学に入って、もうそのことをやりません。夏井さんは高校の時、陸上が県大会までできました。でも、全国大会までできるとおもいますかと聞いて夏井さん「それは無理」と言いました。でも、県大会までできるのが私にとって素晴らしいだと思います。試合のとき緊張感がなさそう選手を見るとどんな気持ちがあるのかと聞いて彼は試合のときだれでも緊張感があるはずと言いました。夏井さんは練習以外栄養バランスも考えています。彼は野菜を毎日食べます。私は一週間で3回だけ野菜を食べると言ってちょっと私に叱られました。ですから、今度、もっと野菜を考えようと思います。日本で部活を大切に人がけっこういますが、夏井さんは部活をやる理由は陸上が好きですから。マレーシアで部活をそんなに大切に人が全然いないと思います。多分いますが、見たことがありません。そして、夏井さんに部活がないときも陸上の練習をやるそうです。例えば、家から陸上の所まではしります。夏井さんは陸上をやらなかったら、彼はアルバイトをやりたいと言いました。

4. まとめ

私は夏井さんが陸上部に入った理由が陸上をやるが好きだと思います。高校の頃から今も陸上まだやっています。好きですから、まじめにやることができます。私は色々なスポーツが好きですが、一つだけのスポーツに集中できません。もし一つだけ集中すると、ほかのスポーツがだんだん下手になるかもしれません。例えば、バスケットボールばかりやって、バドミントン全然やらなかったら、バドミントンがだんだん下手になるかもしれません。夏井さんと少しだけコミュニケーションのことはなしましたが、夏井さんは話すより聞くことのほうが大切といました。確かに夏井さんがあまりしゃべりませんが、インタビューをやる時、私の質問をよく聞きそうです。多分私の日本語の能力のせいで、彼が私の話をよく聞かなければなりません。ですから、私はこれから日本語が上手になるようにもっと頑張りたいと思います。このテーマは多分、夏井さんにとって、いい話だと思います、そして、わかりやすく、何かテーマについての質問があれば、答えやすいです。

5. 1 文化、コミュニケーションとは何か

文化世界的に、国によって違うやり方があるとおもいます。そして、宗教的は文化に影響を与えます。例えば、イスラム教の国は服の文化が他の国の服と違います。その国の文化だけ見ると、その国の情報が得られます。例えば、食事の文化です。マレーシアで食事のとき手をつかいます。これは宗教的なことです。コミュニケーションとは相手とお互いに情報を交換することだとおもいます。そのプロセスをできるようにさせるために、両方の人は同じ言語が必要です。ですから、誤解しないように、相手の言葉ははっきり理解しなければなりません。

5. 2 授業について

最初はこの授業に入って、英語を使わなくてちょっと心配しました。自分の日本語の能力が自信がないのもっと心配になりました。でも、この授業を進むと、安心になりました。グループの人達は優しいです。一番面白かったことはグループと一緒に外で食べたり、ボーリングしたりしました。この授業に入って良かったと思います。